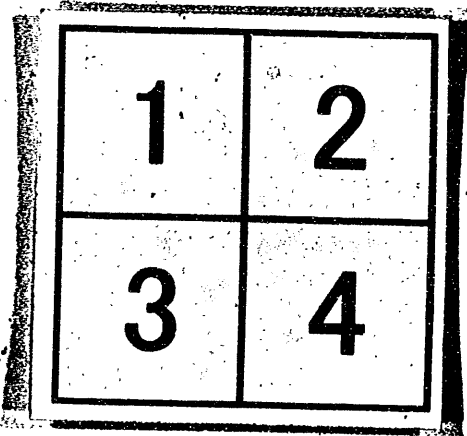


分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0935

0936

0937

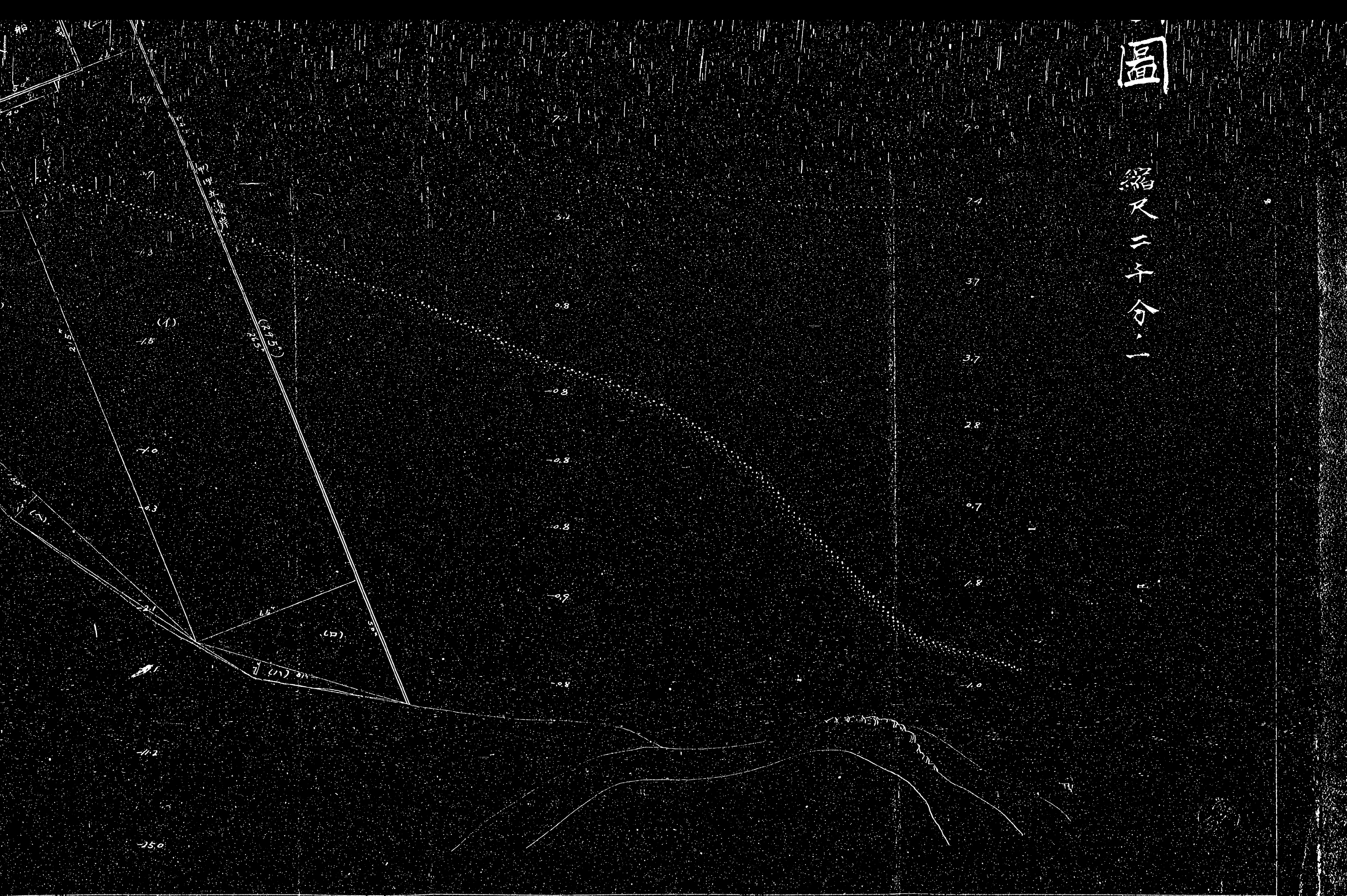
0938



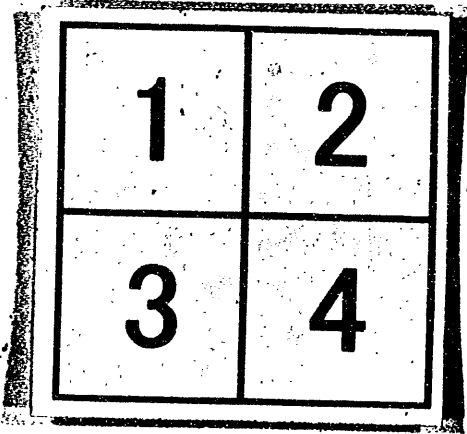


圖

縮尺二千分一



分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

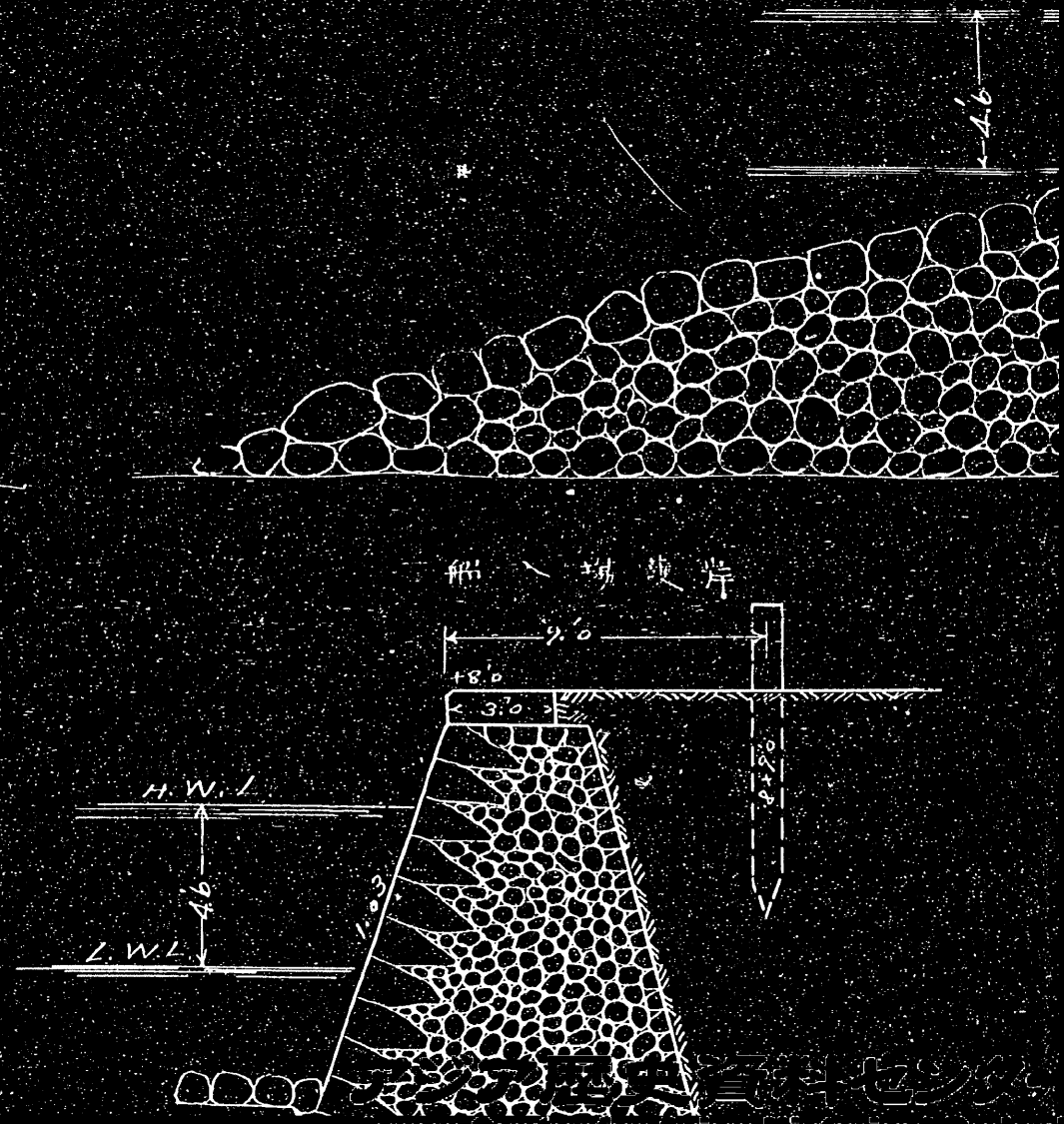
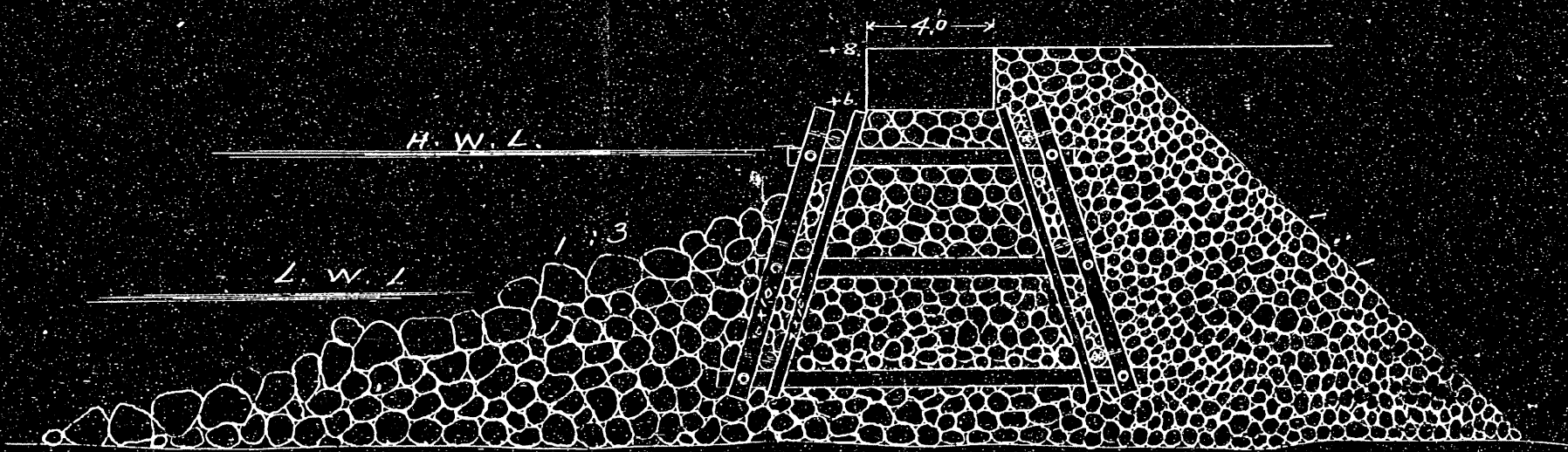
0939 0940
0941 0942

宜蘭港埋立設言

橫斷面圖

縮尺六十分一

埋立護岸(乙)

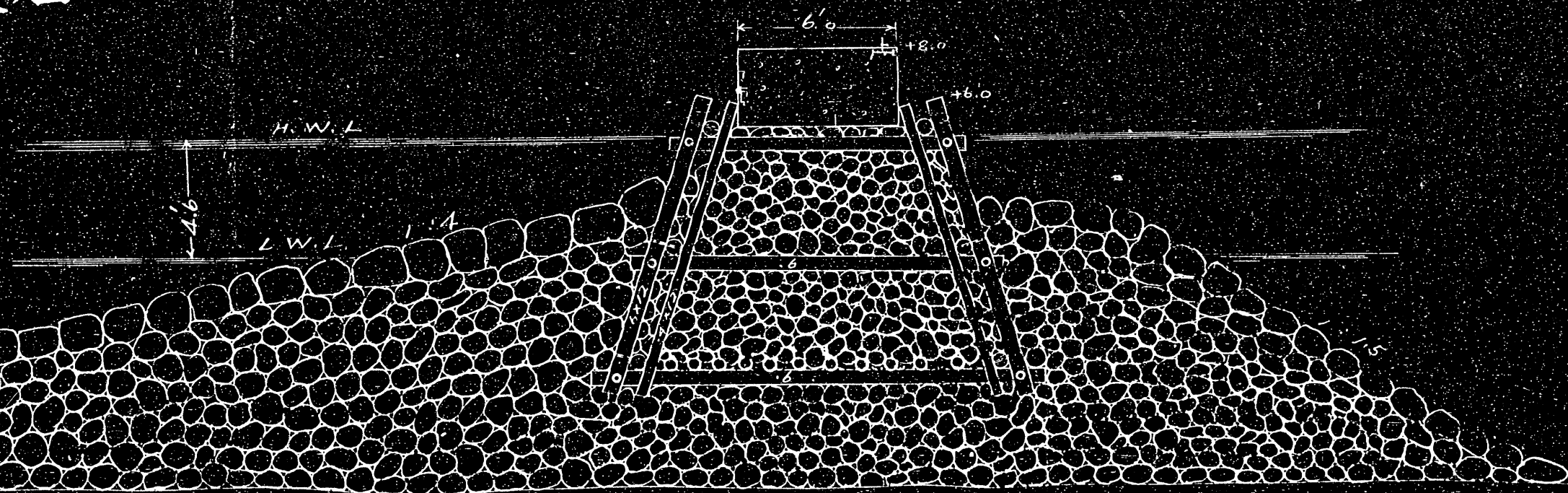


港埋立設計圖

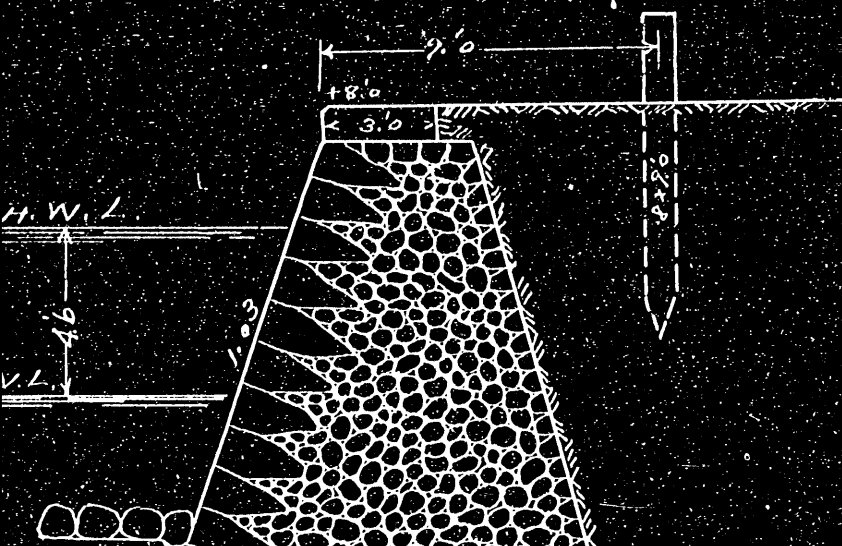
横断面圖

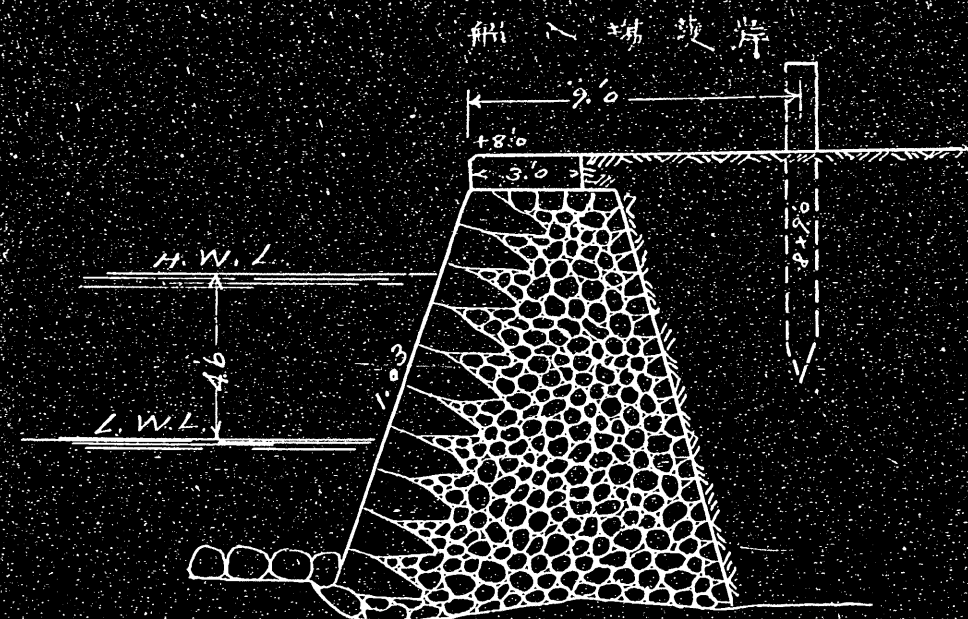
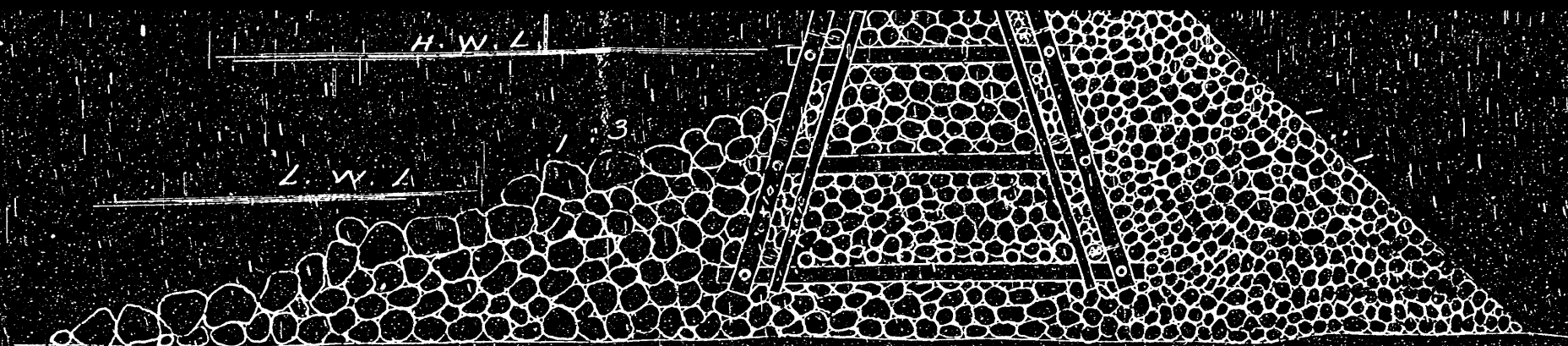
縮尺六十分一

船入場突堤

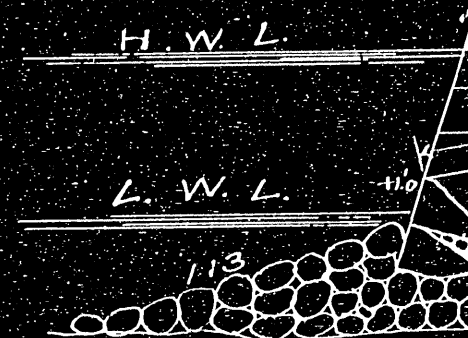
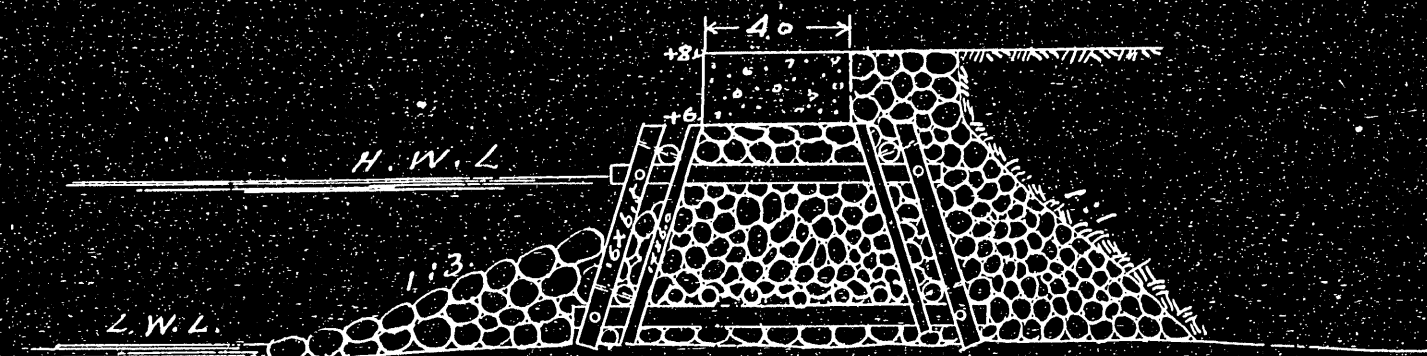


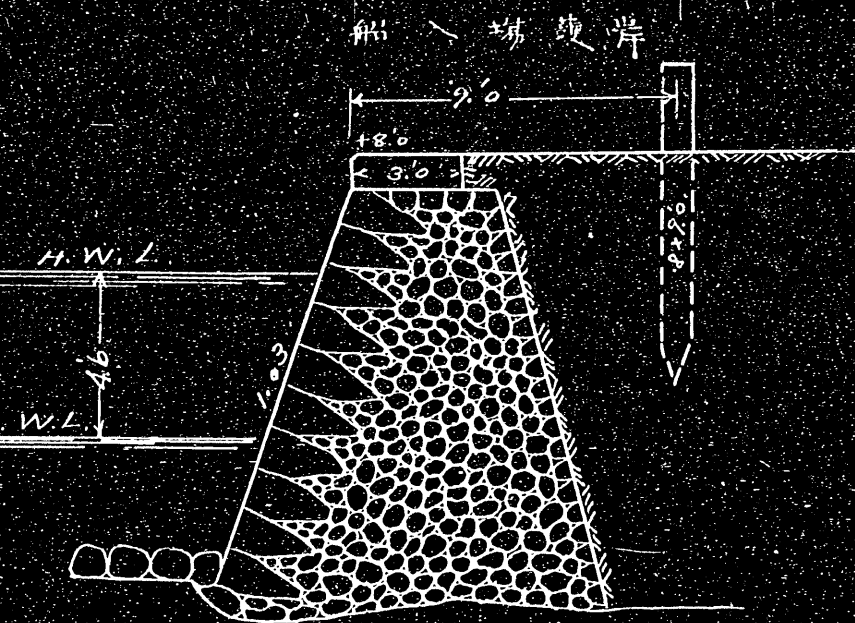
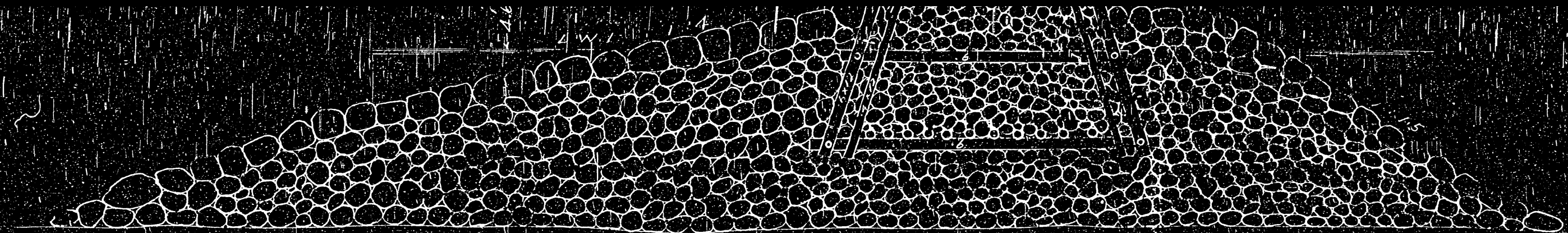
船入場護岸



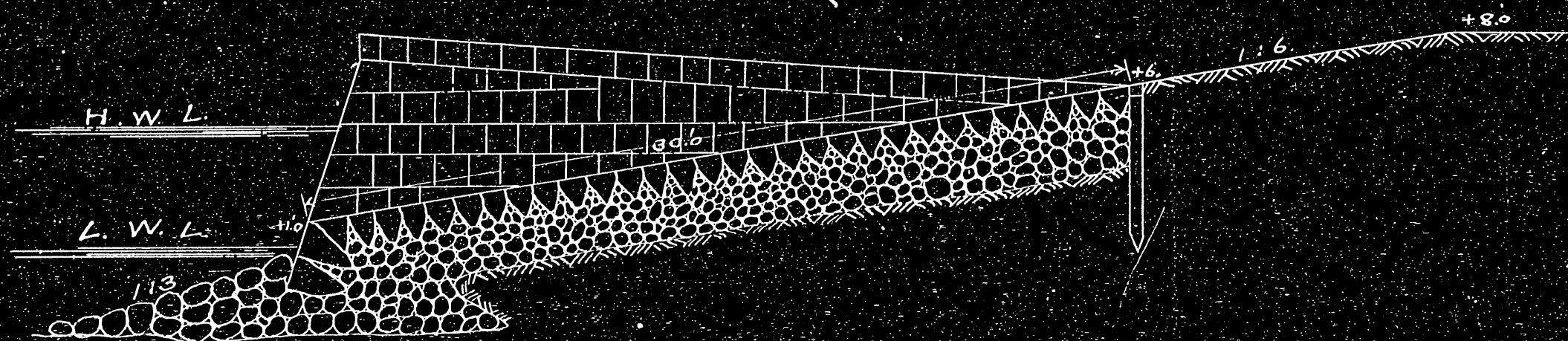


埋立護岸(甲)

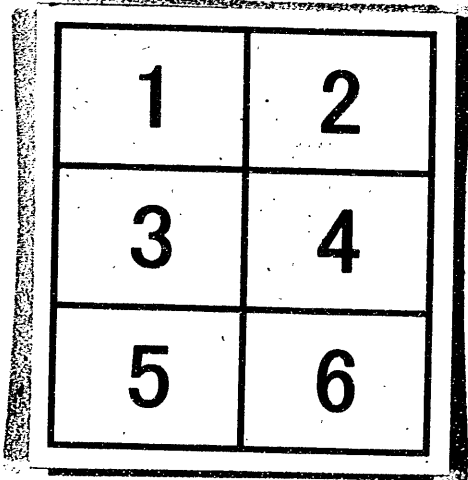




船入場亀腹



分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0943
0944
0945
0946
0947
0948



神 戸 港

本圖ハ明治二十八年海軍大尉
川崎天満少佐
北緯三十四度四〇分二秒
東經一三五度一〇分五四秒
測量ニ係ル
大瀬高潮七時三十分
小瀬高潮六時三十分
高低用帆
深淺用帆
底質。粗砂。礫。泥。沙。山。殻
底質。粗砂。礫。泥。沙。山。殻
實形二七・一〇分一
磁針偏差ハ大正元年ノ算定ニシ
テ年差〇四分加



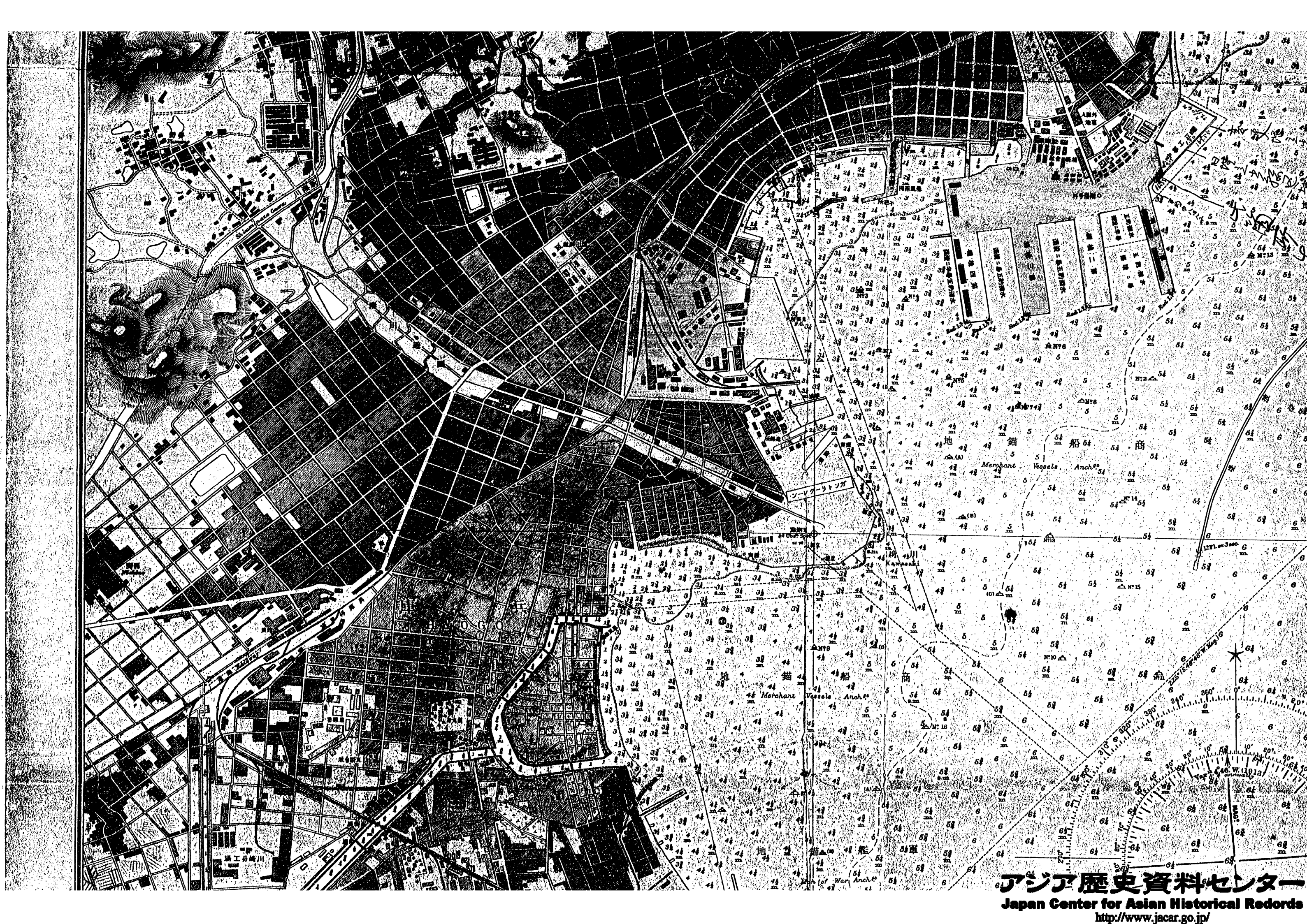
神 戸 市 内 海

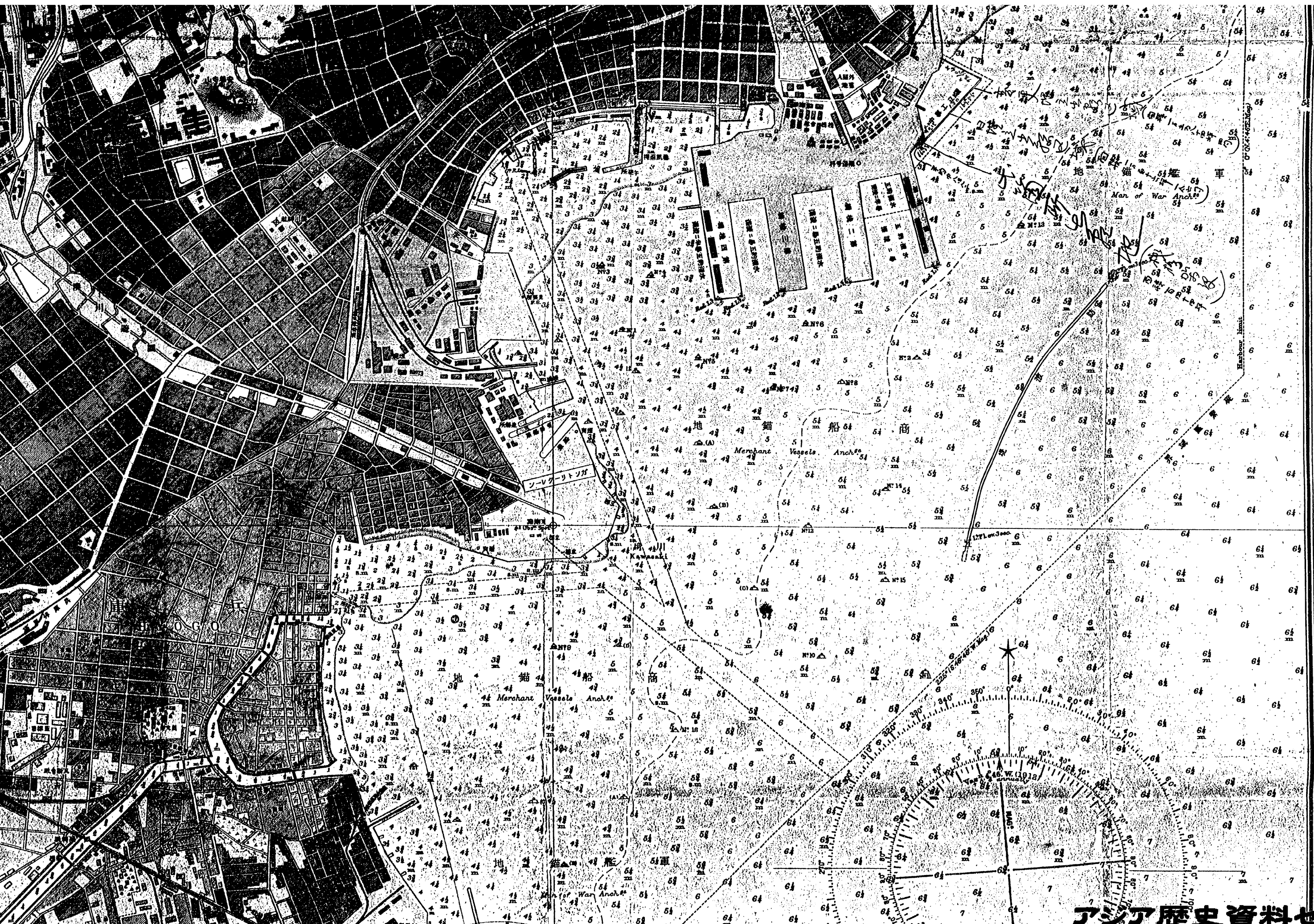
本圖ハ明治三十八年測量局
木更等ノ測量ニ係ル
川崎天淵點令
北緯三十四度四〇分二秒
東經一三五度一〇分五四秒
期望高潮七時三十分
大潮升六尺三寸
小潮升三寸
高低用呎
深淺用尋
底質ハ粗砂・泥・沙・山殻
石・草



大改正 大正十一年

注 意
神戸港内ニ於テ
軍艦泊付見所
航路示度標ヲ掲



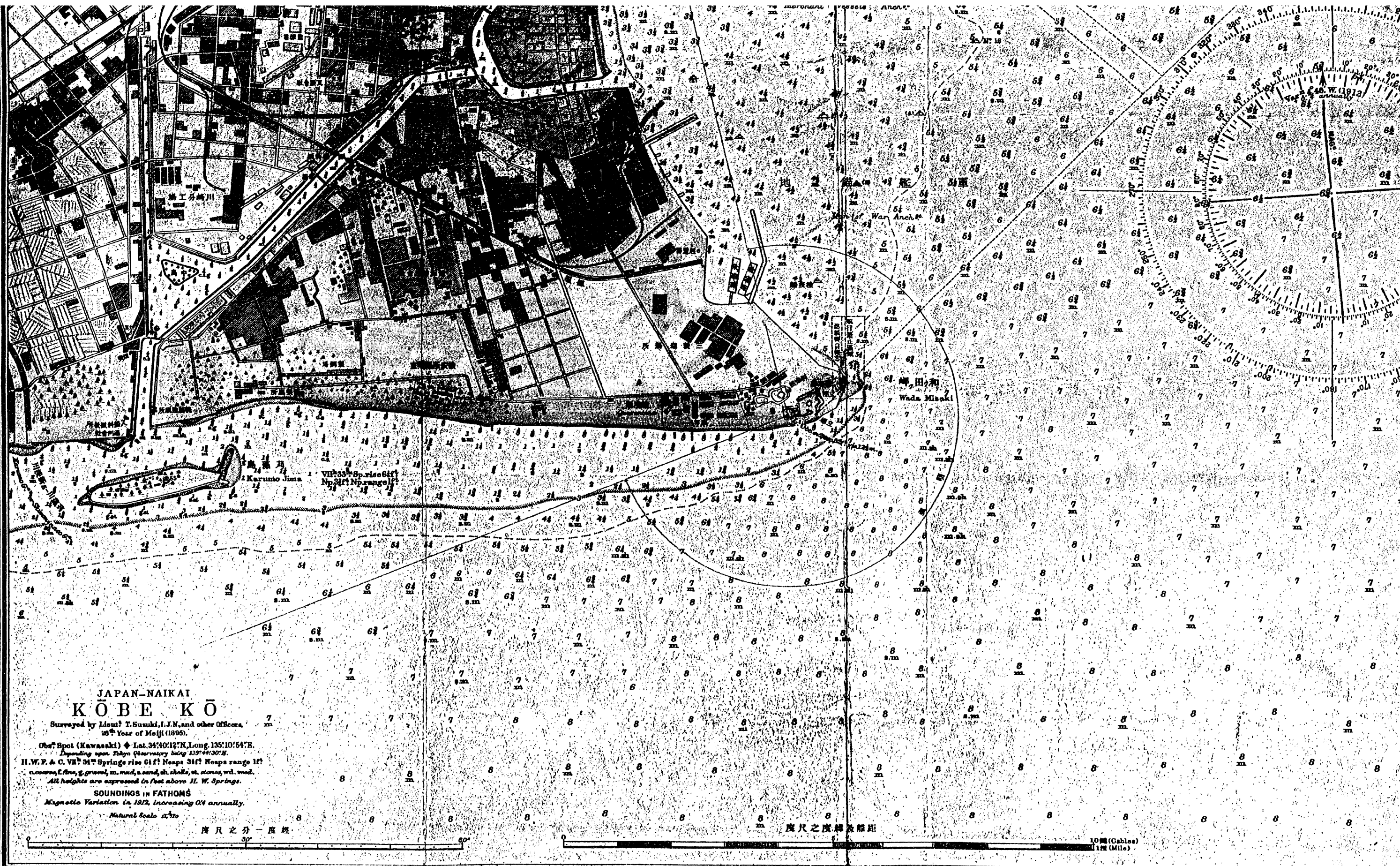


注意
神戸税関管内ニ於ケル兵
庫船荷役等見張所標柱ニ
氣配示度信置ヲ揚ク

明治三十六年九月二日水師第二於テ刊行ス
明治三十八年八月二十七日再版

水師第二於テ刊行ス

第百一號



JAPAN-NAIKAI KŌBE KŌ

Surveyed by Lieut. T. Sumiki, I.J.N., and other Officers.
26th Year of Meiji (1893).

Obs. Spot (Kawasaki) Lat. 34°40'12"N, Long. 135°10'54"E.
Depending upon Tokyo Observatory being 139°44'30"E.

H. W. F. & O. V. 34th Springs rise 61 ft. Neaps 31 ft. Neaps range 11 ft.
Coastal, f. s. gravel, m. mud, s. sand, sh. shells, st. stones, wd. wood.
All heights are expressed in feet above H. W. Springs.

SOUNDINGS IN FATHOMS

Magnetic Variation in 1872, increasing 0.4 annually.

Natural Scale 1:10

度尺之分一度

度尺之度線及距離

10 哩 (Cables)

1 哩 (Mile)

Tokyo. Published at the Hydrographic Office, 2nd September 36th Year of Meiji (1903), under the Superintendence of Rear Admiral K. Kimotsuki, Hydrographer.
Reprinted, 27th August 38th Year of Meiji (1905).

Large correction Oct. 1913.

社合式株限海地 地番一日丁町南東區の國分東京 所賣販 郵局

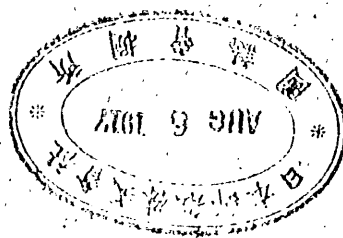
アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>



0949



0950

150000

軍務局

經理

軍令部

供覽

鎮要部

五 第 一 四 五 二

大正六年十一月九日

鎮海要港部司令官代理

第一課長

海軍大佐伯爵佐野常羽

海軍要港部司令官印

海軍大臣加藤友三郎殿

勝

第三課長

海面埋築ニ関スル件

本件ニ関シ別紙寫ノ通り朝鮮總督府

政務總監ヨリ照會有之候ニ付當部ニ於

テハ差支ナキ旨回答致候

右報告ス

(別紙ニ添添)

海

軍

第一班

官房受

大正六年十一月

大正六年十一月

大正六年十一月

0953



土第五四五號

大正六年十一月三日

朝鮮總督府政務總監山縣伊三郎
鎮海要港部司令官殿

海面埋築ニ関スル件

慶尚南道釜山府絶影島青鶴洞地先

壹千六百貳拾八坪

工場敷地

許可ノ日ヨリ一ヶ月以内

着手ノ日ヨリ三ヶ月以内

松風嘉定

京都市下京區清水町三丁目十八番三ノ

一、位置	一、埋築	一、目的	一、着手期限	一、竣工期限	一、出願者	一、出願者原籍
------	------	------	--------	--------	-------	---------

一、出願者
現住町

同上

一、命令條

官有水面埋立規則第十三條ニ依リ

公益上必要アルトキニ何時ニテモ無

償ニテ許可シ取消シ又ハ命令條

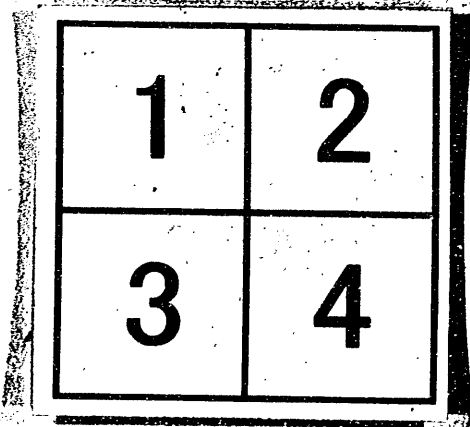
件ニ増減變更シ得ヘキ規程アリ

右ニ関シ貴官ノ御意見見兼知致度關係圖

面添付此段及照會候也

0955

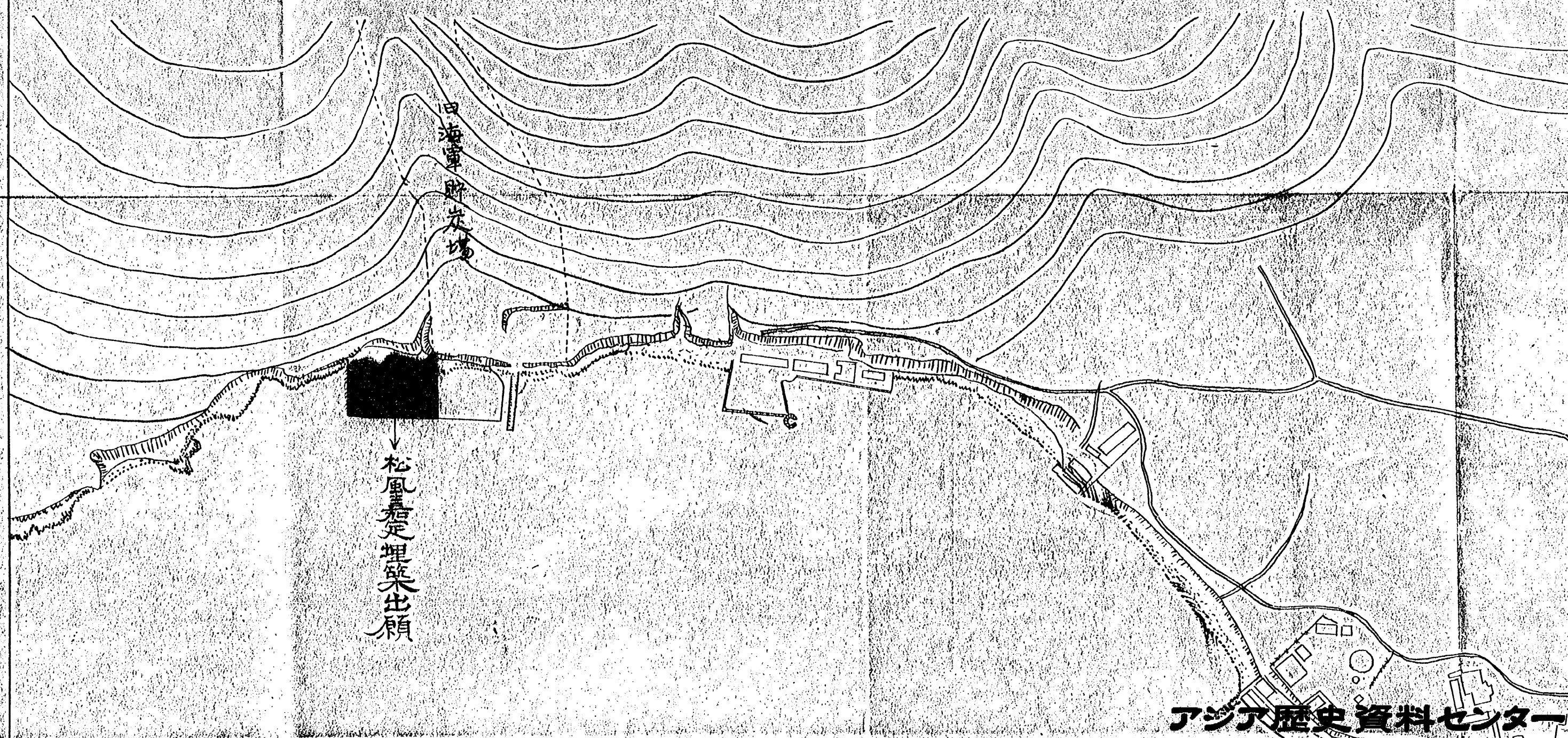
分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0956
0957
0958
0959

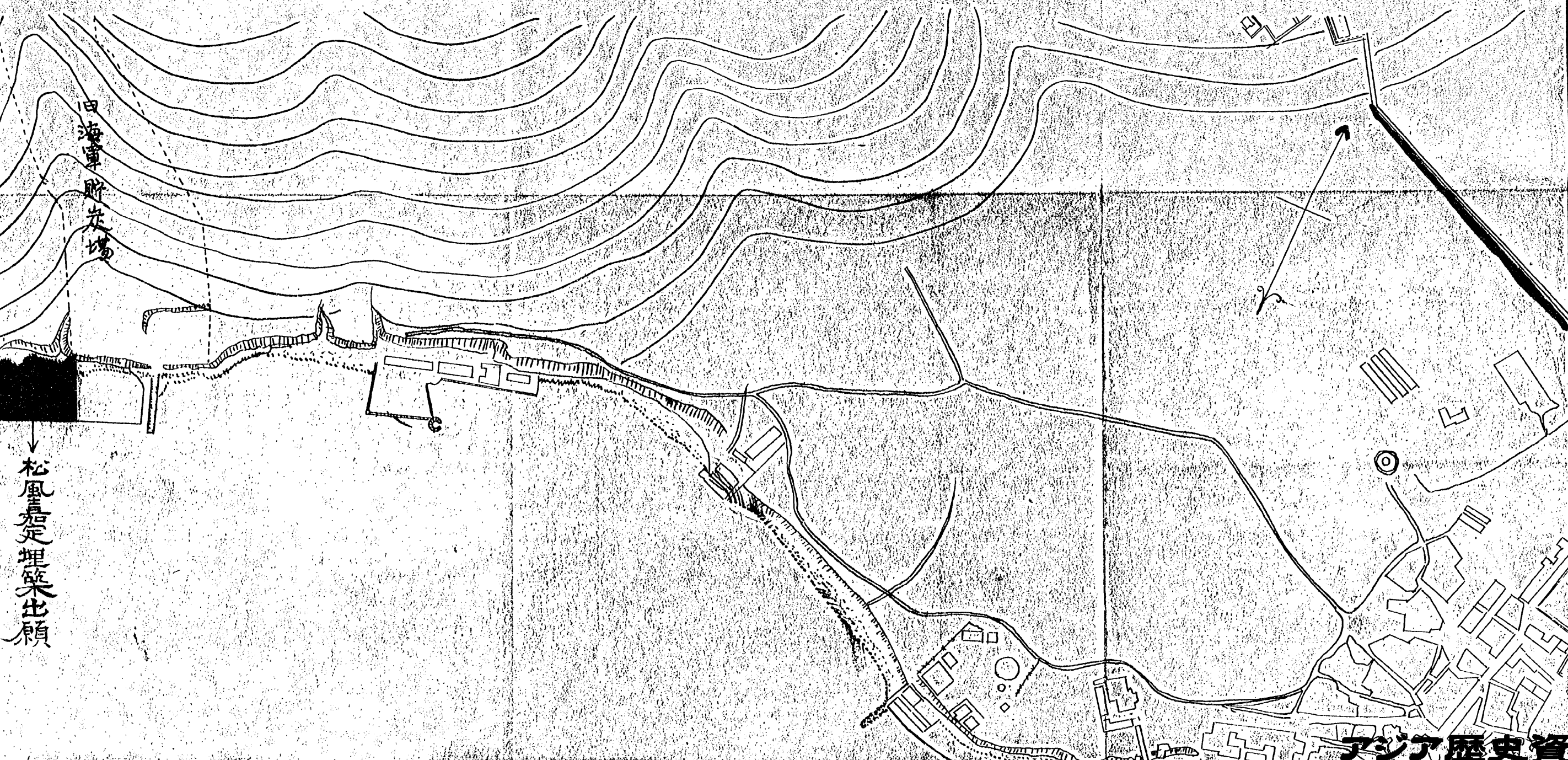
釜山絶影北岸一平部面圖

縮尺三千六百分一



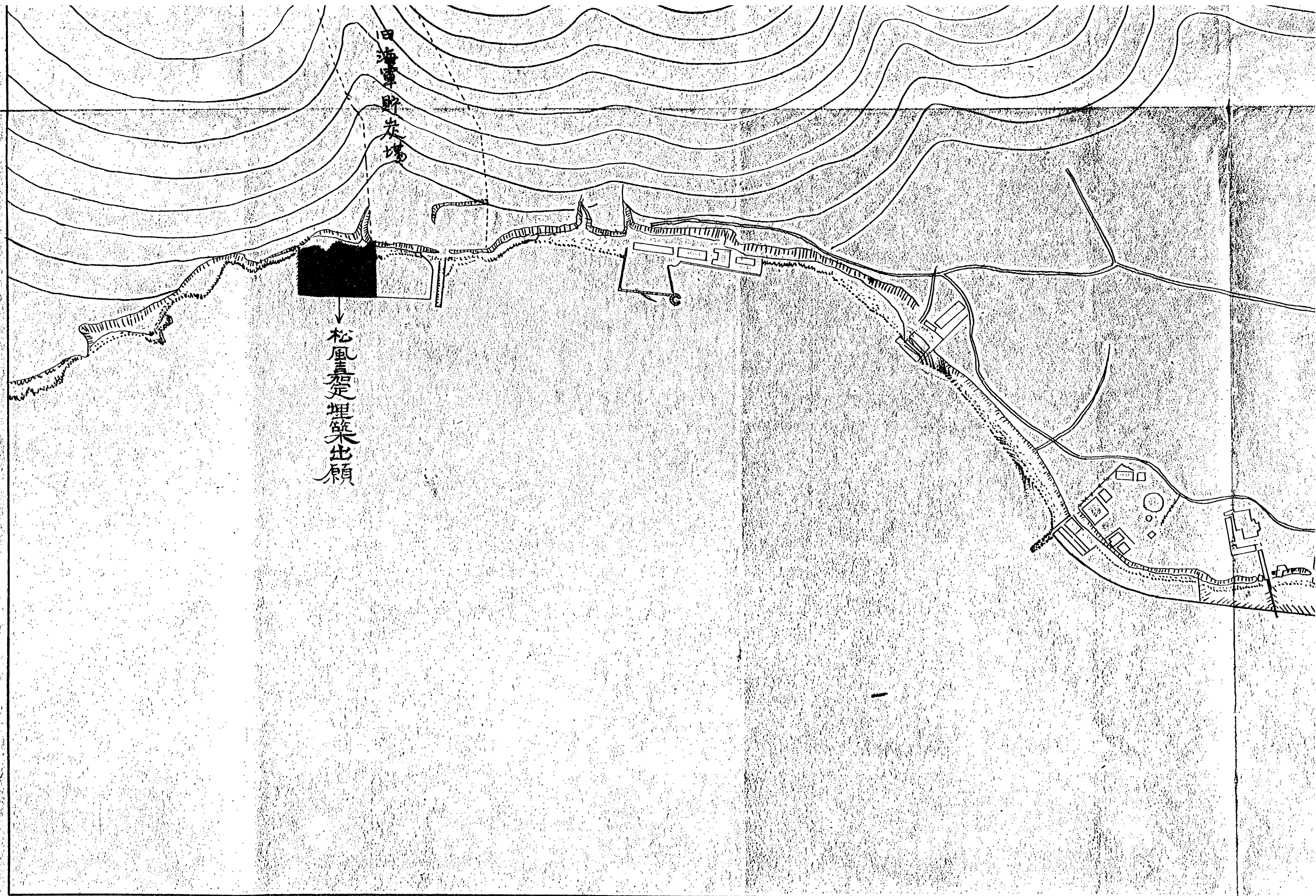
釜山絶影島北岸一部平面圖

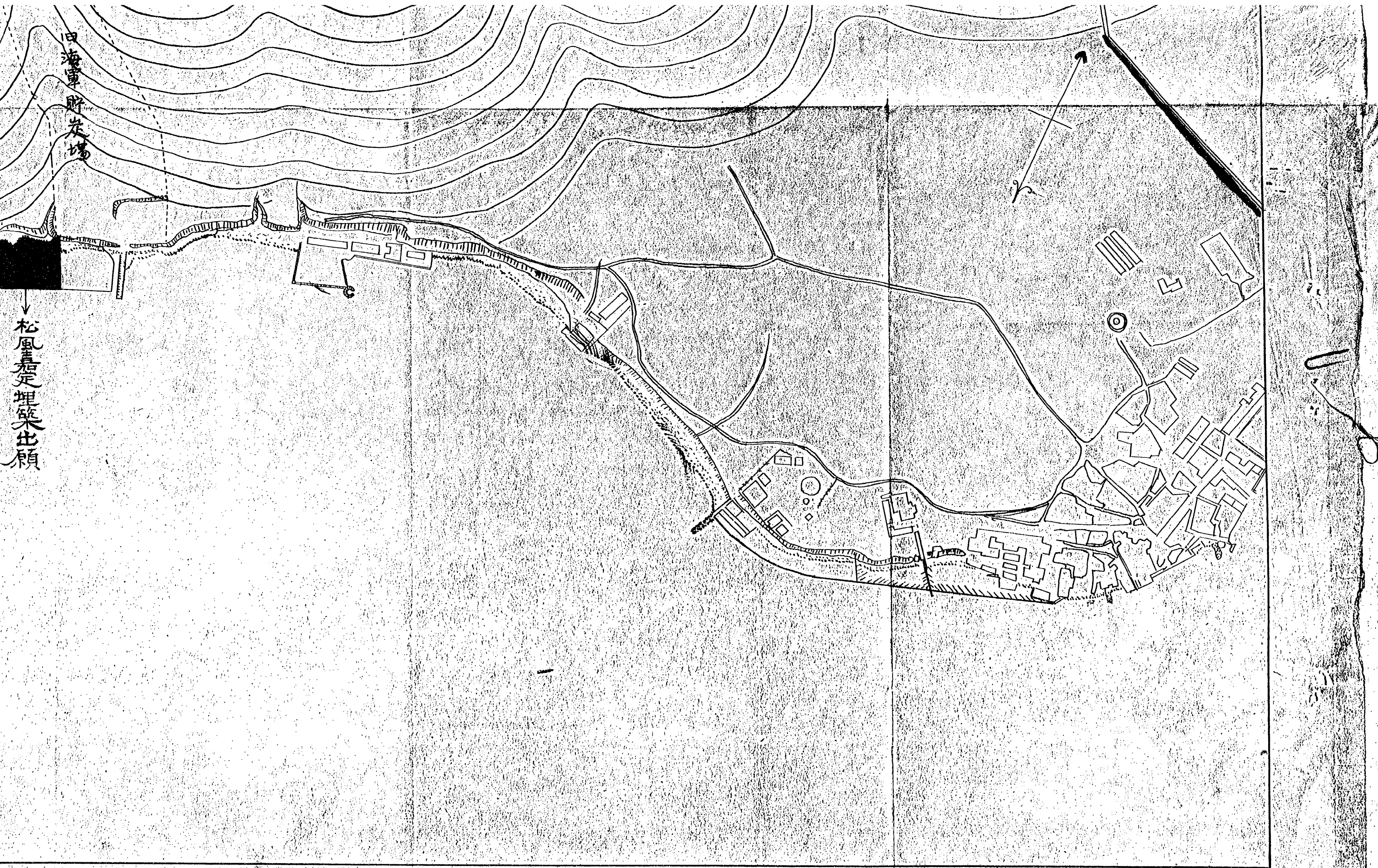
縮尺三千六百六十一



旧海軍貯炭場

松風嘉定埋築出願







大要第三四一號之三

大正六年十一月九日

大湊要港部司令官代理

海軍大佐東條明次

軍務局

第一部長官

局員



海軍大臣加藤友三郎殿

經理局

勝 第二課長 山崎 内港 埋立ノ件

本件ニ關シ北海道廳長官ヨリ曩ニ誤測ノ結果既定計畫ヨリ地積七百五十五坪埋立増加ノ件協議ニ對シ支障ナキ回答濟ノ旨四月十六日大要第一二四號ノ三ヲ以テ報告致シ候處今回更ニ實地ノ狀況ニ鑑ミ埋立工事ノ

0960

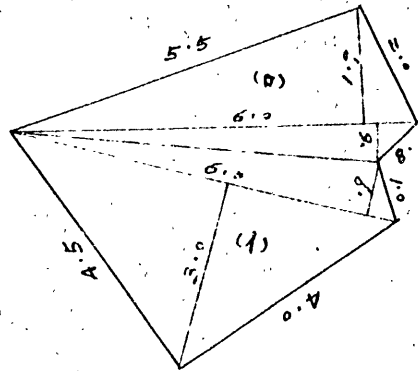
目的ヲ達成スル上ニ於テ別圖表示ノ通り十九
坪ニ合理立増加ノ儀同長官ヨリ協議有之候
ニ付支障ナキ旨回答致シ候
右報告ス

(別圖ニ葉添)

(終)

0961

縮尺
二百分一



110 (10) (1)

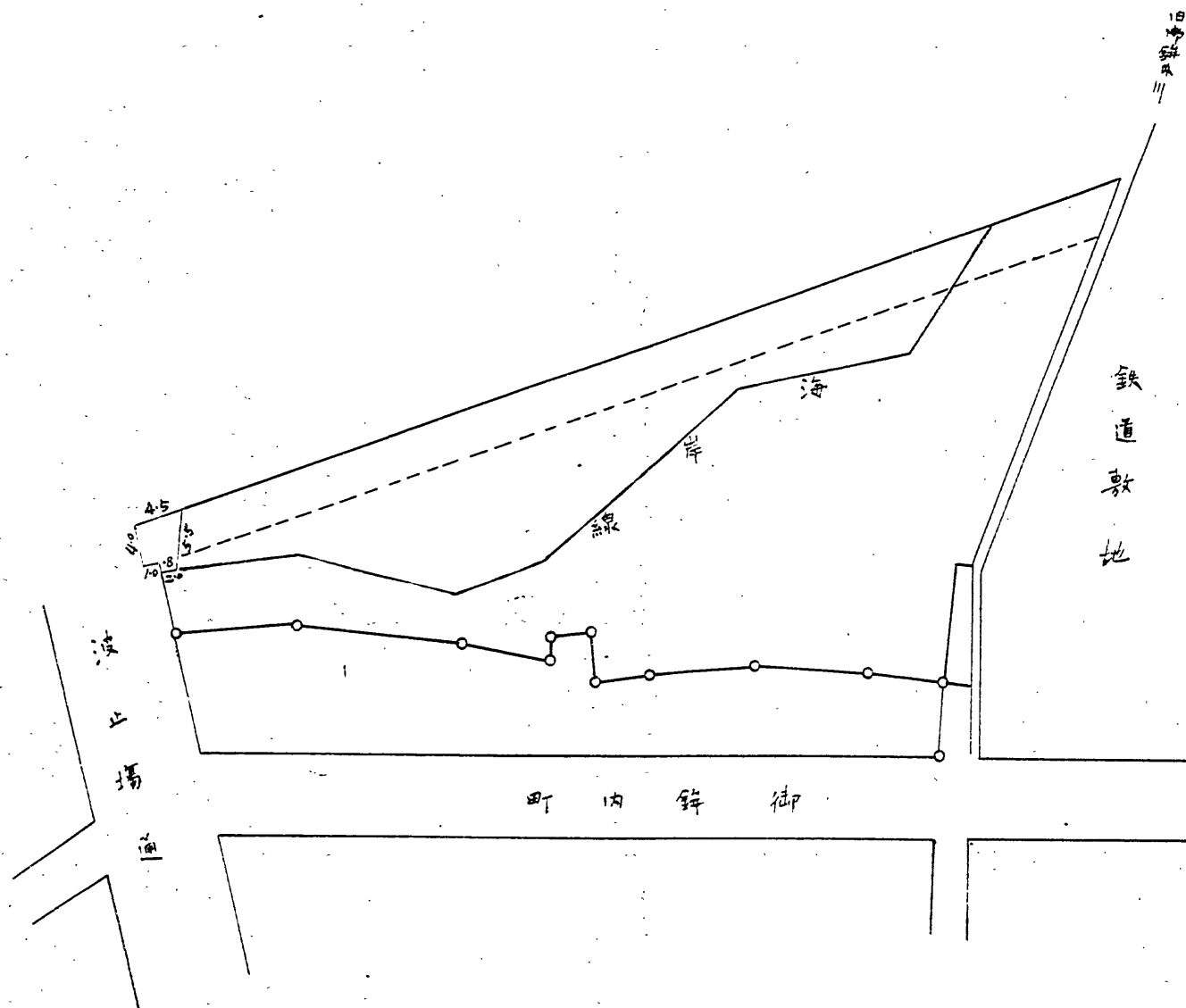
二十九 二合

0962

岩内港埋立地平回圖（乙部）

縮尺 毫十二百分一

一、面積 拾九坪貳合



0963

本件ニ関シ内務省告示第五三號

照會ノ趣了承右ハ當省主管上差支無之候
右回答ス

(終)

軍務局

經理局

文書課

内務省兵士第五三號

大正六年十月廿七日

水 野 内 務 次

枋 内 海 軍 次 官 殿

第一課

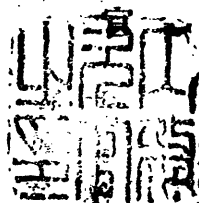


神戸港海面埋立區域變更竝棧橋架設ニ關スル件ニ付照會

大正三年十月廿二日官房第三〇八九號御協議濟ヲ以テ認可致候東神倉庫株式會社出願ニ係ル標記ノ件ニ付別紙圖面ノ通り埋立區域變更（埋立地前面天端ト防波堤中心ノ延長線トノ距離四百八十二間九分九三）竝棧橋架設ノ義願出候ニ付テハ貴省ノ御意見承知致度

追テ所轄鎮守府ノ意見支障無之

官房第三〇八九號



官房兵士第五三號
大正六年十月廿七日

0966

紙 野 案 起

大正六年十一月十二日起案

起案者
捺印

寄

十一月二十日發付

發付掛
捺印

局長

發付後起
案者捺印

(主務)

軍務局長

第一課長

局員

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

寄

大臣

次官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

經理局長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

第三課長

先

軍令部長

次長

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

第一班

(附圖寫取ノ上返却ノ下)

大正六年十一月二十日

次官

內務次官宛

鐵道院関門貨車連絡所擴張爲

官房第三三七號

軍令部	水路	臨建	教育	造兵	技本	艦政	司法	經理	醫務	人事	軍務	官房	局部
十六												受月日	發月日
十九												受月日	發月日

0967

海面埋立堀鑿並海底浚渫ノ件

本件ニ関シ内務省有立土第二三九號

照會ノ趣了承右ハ當省主管上差支無之候
右回答ス

(終)

崇原納

0968

内務省丘土第二三九號

大正六年十一月十日

水野内務次

内海軍次官殿

第一課

鐵道院開門貨車連絡所擴張ノ爲メ海面埋立、堀鑿竝

海底浚渫ノ件ニ付照會

九州鐵道管理局ノ起業ニ係ル標記ノ件ニ付別紙圖圖ノ通り福岡縣知事

ヨリ稟伺有之候條貴省御意見承知致度

追テ所管鎮守府へ協議濟

軍務局

經理局

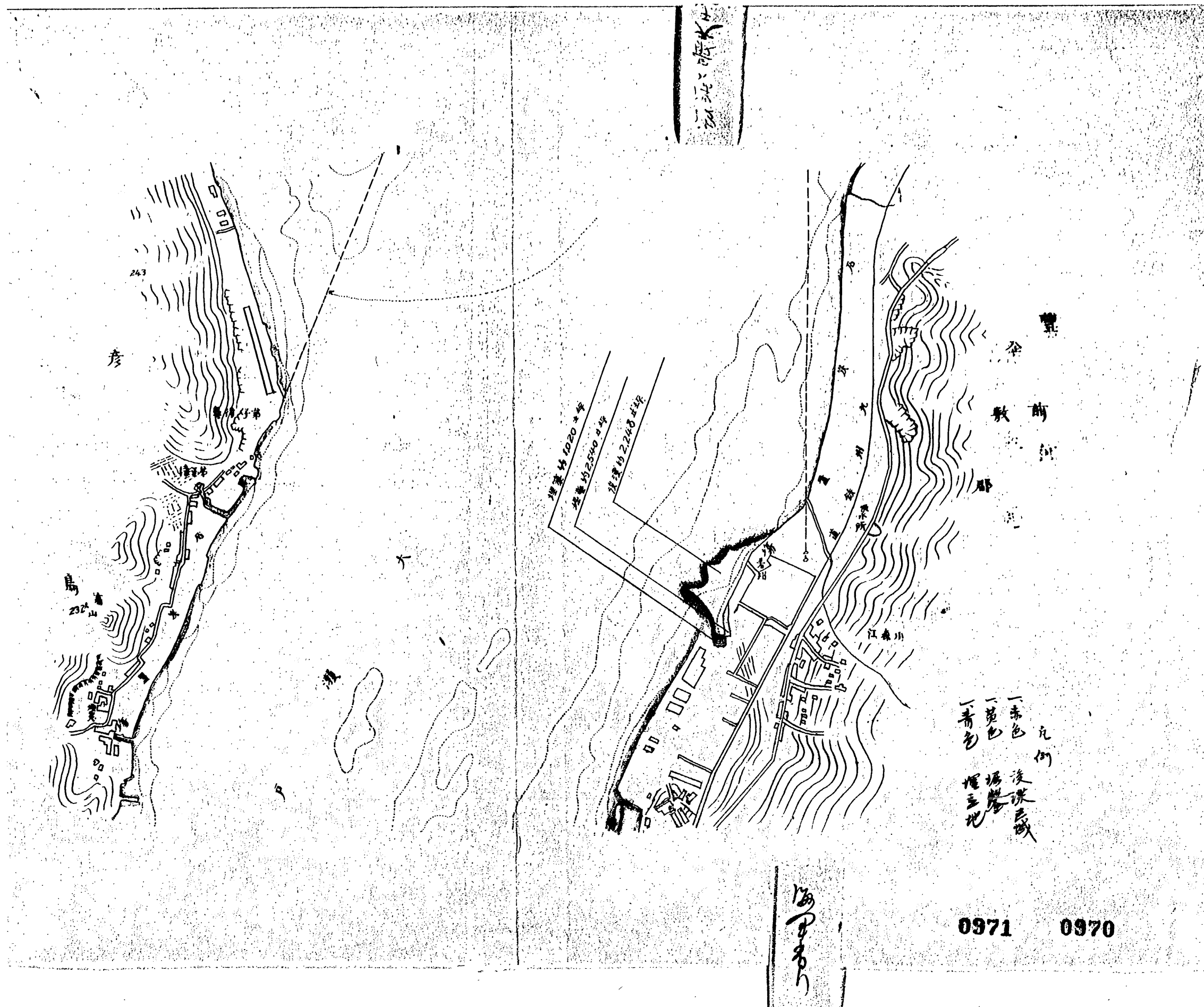
官房第三七號

内務省 十月廿日

官房受



0969



別圖
其
軍務局
地主の意見

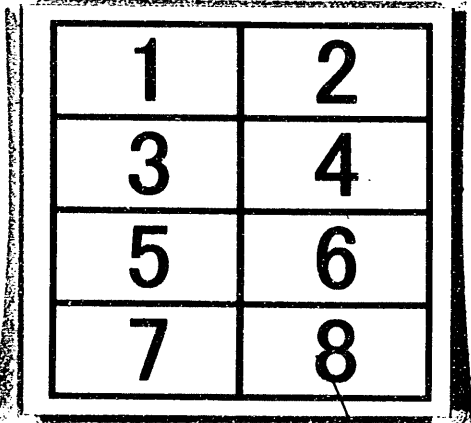
函館港埋立に關する意見
別々面埋立に關する意見、有無内意、内合アリ
軍務局意見
下埋立に關する意見、有無
但、檢潮所跡海軍用地(約二百五十坪)ト、同面積以上ノ
代地ノ新埋立地海岸に於テ提供せしむルコト
〔備考〕
右用地ハ軍事上絶対ノ必要アルニテ、アルモ、近來海岸ニ
於テハ海軍用地前面埋立ノ許可スル場合ニハ、斯ノ如クノ
処理スルコトス

大正四年海軍部及軍令部第...
海軍部
陸軍部

(横原 納)

0972

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0973
0974
0975
0976
0977
0978
0979
0980
0981
0982
0983

埋立設計平面圖

岡部次郎

喜三郎

東京府下大井町林附三四六

縮尺貳千分之壹

赤線 計画ヲ示ス

後日施行防波堤

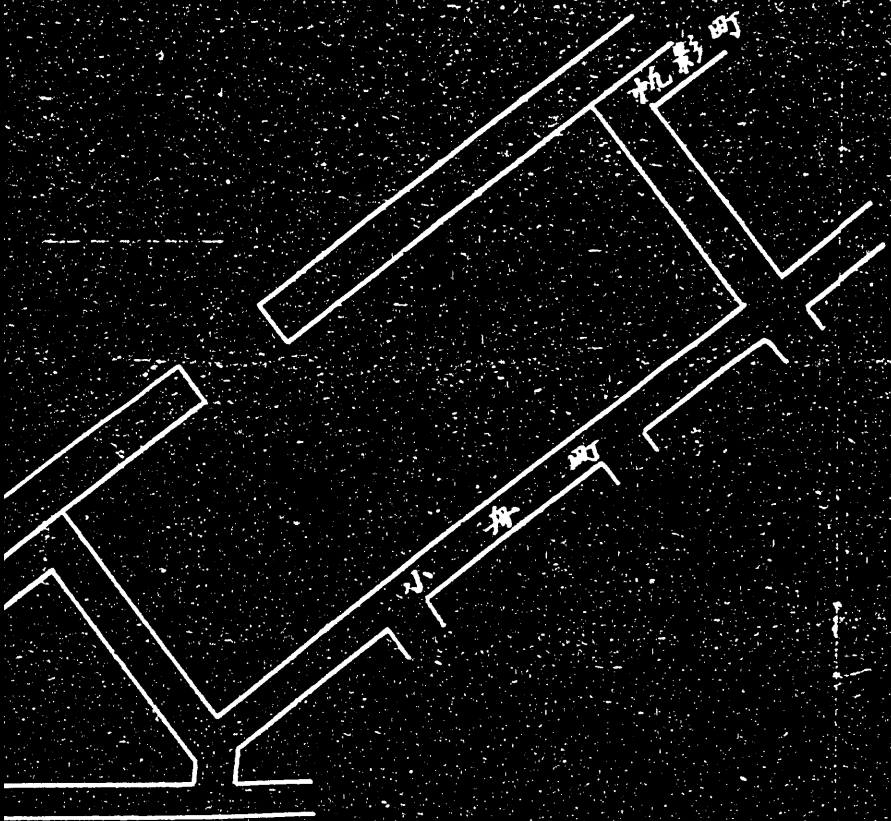
石垣及亀腹並

魚防易場

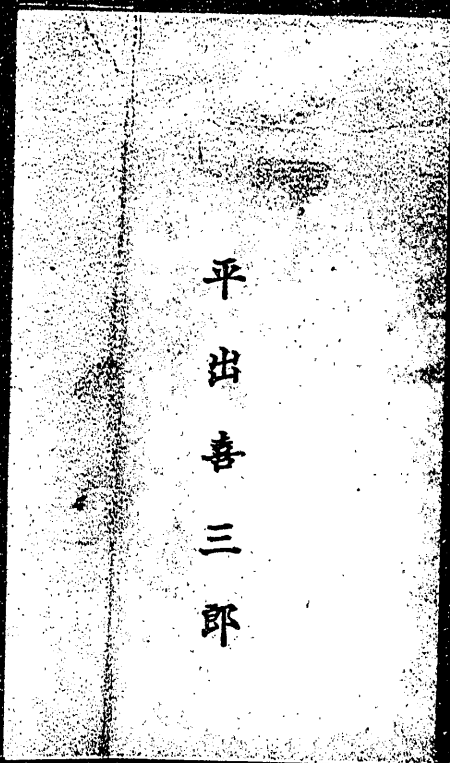


(1)

四)



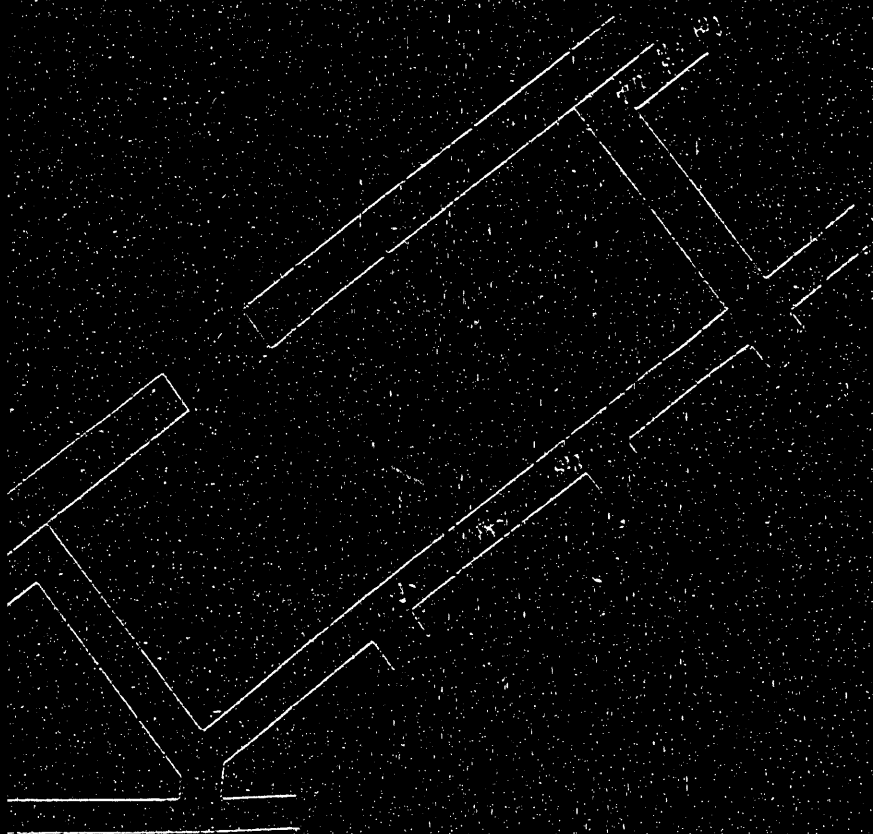
0980



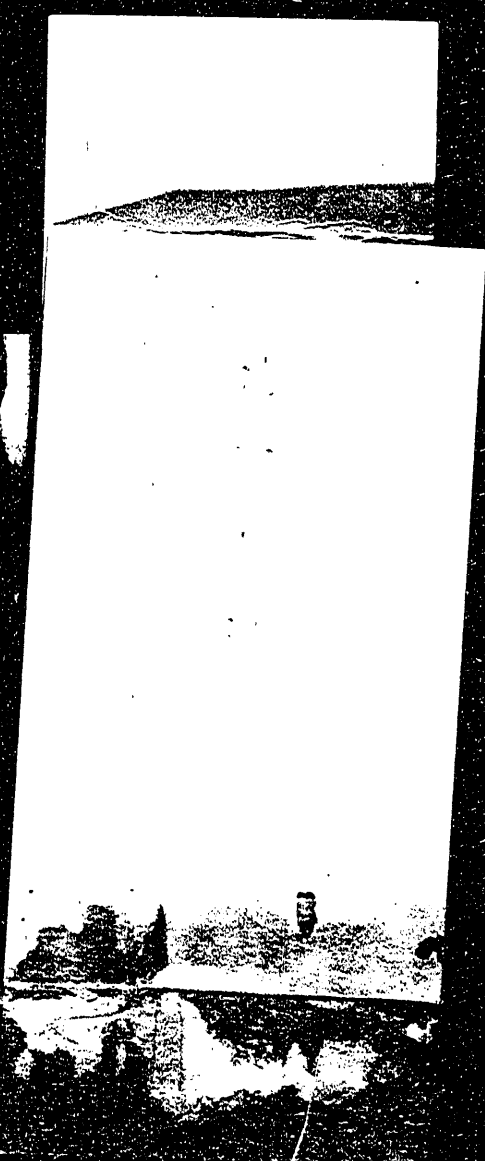
埋立設計平面圖

平出喜三郎

縮尺或千分之壹

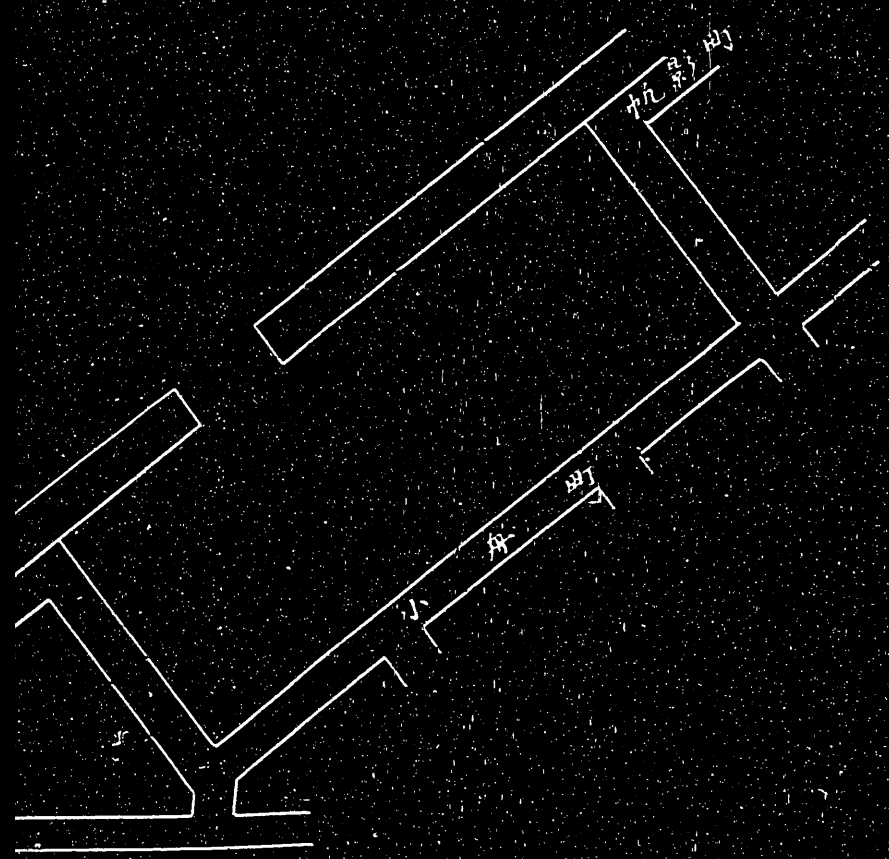


0973
0974
0975
0976
0977
0978
0979
0980
0981
0982
0983



埋立設計平面圖

縮尺貳千分之壹



赤線 計畫示
後日施行防波
石垣及龍腹
魚防場其物

埋立設計平面圖

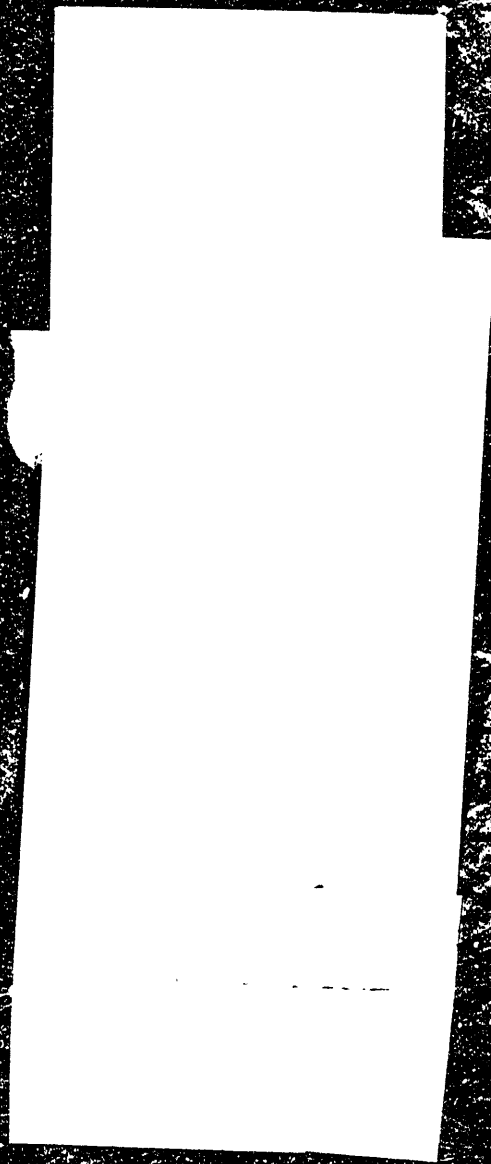
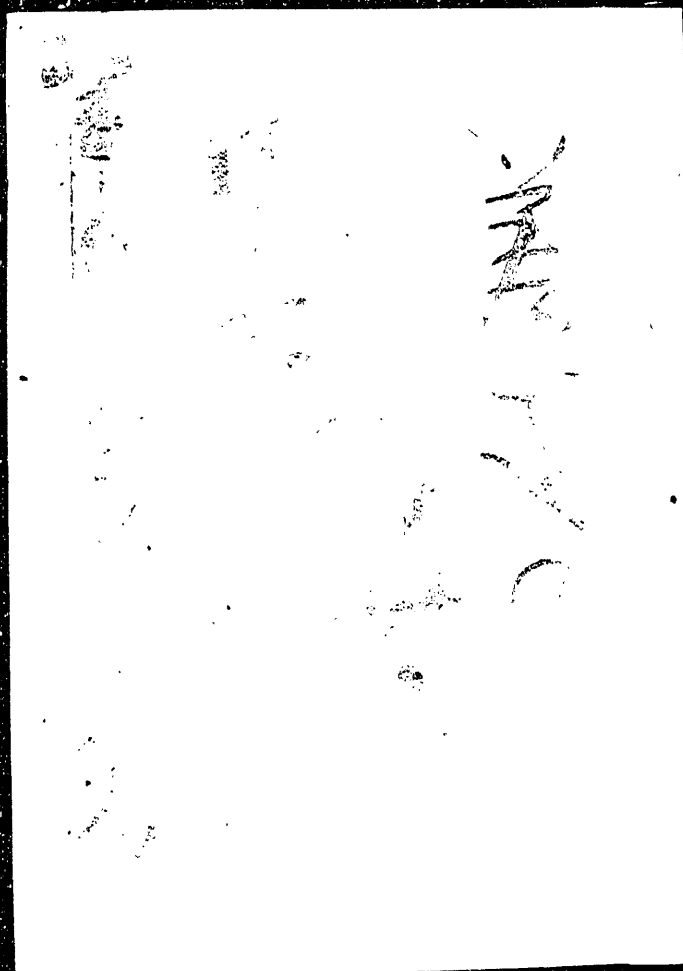
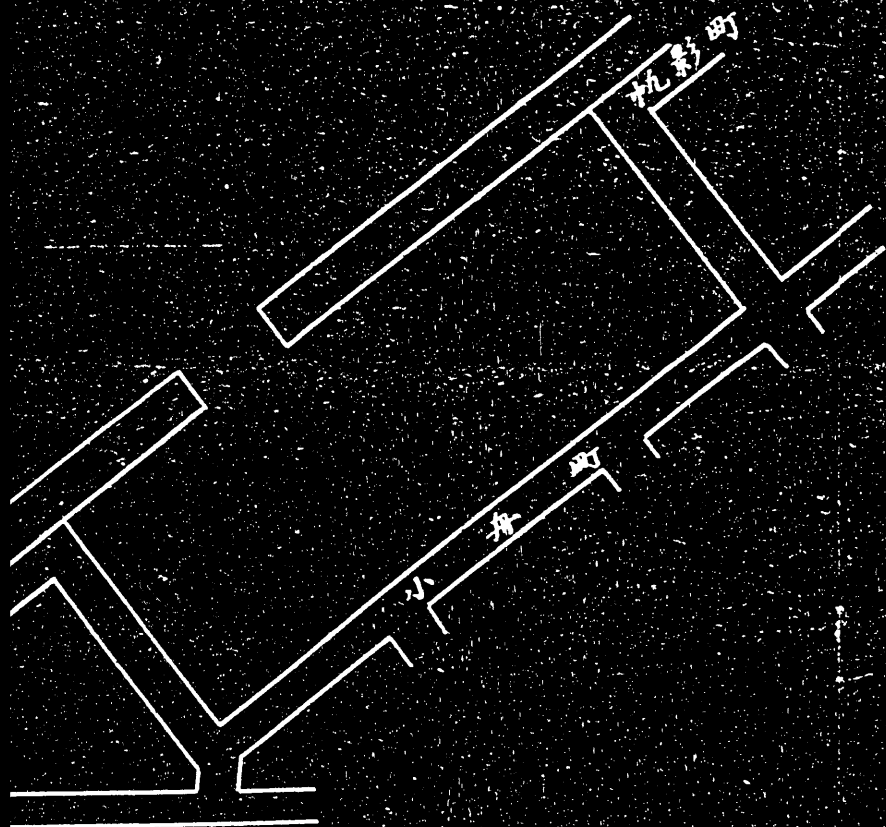
縮尺貳千分之壹

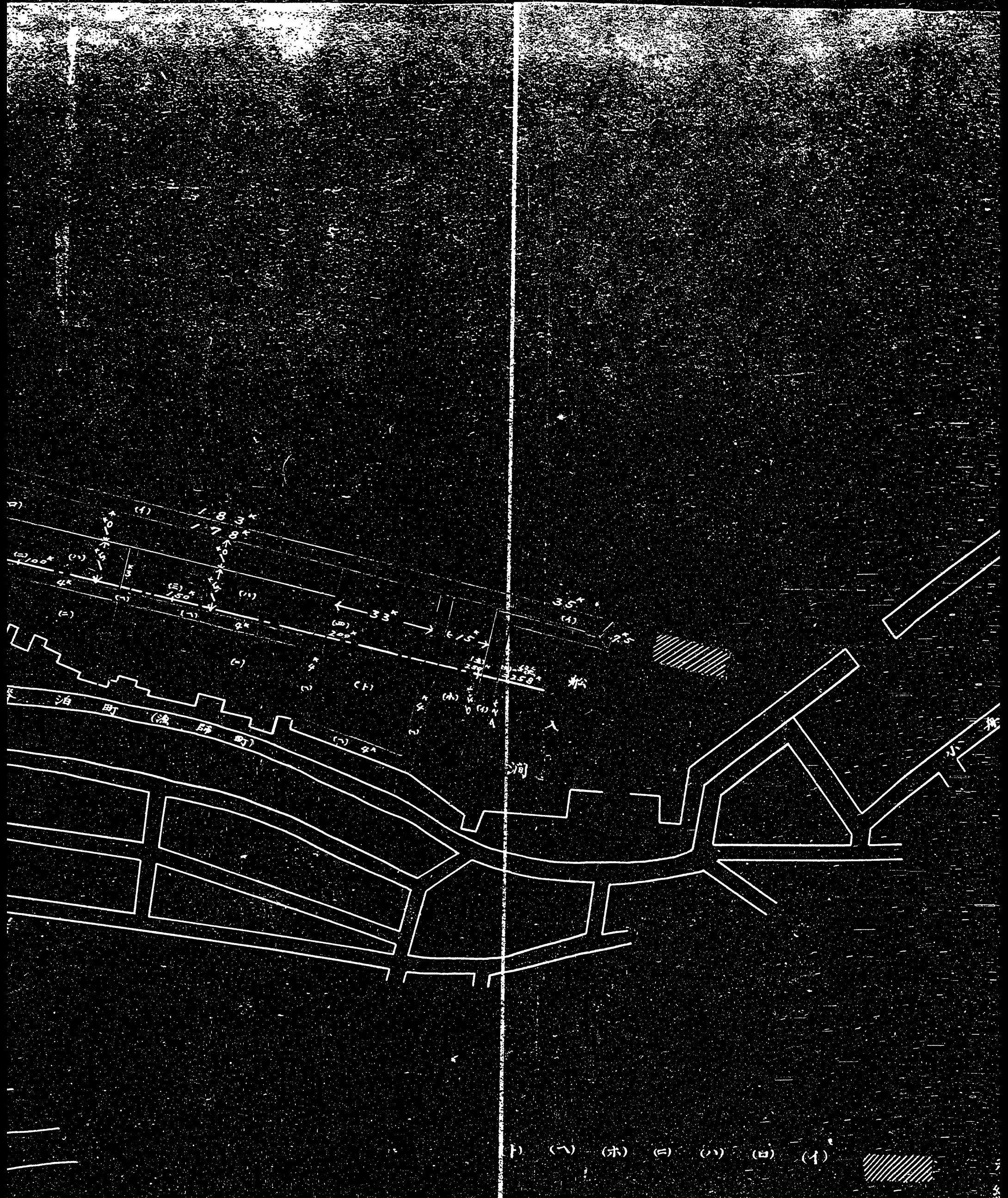
赤線 計畫ヲ示ス

後日施行防波堤豫定位置

石垣及亀腹並防波堤

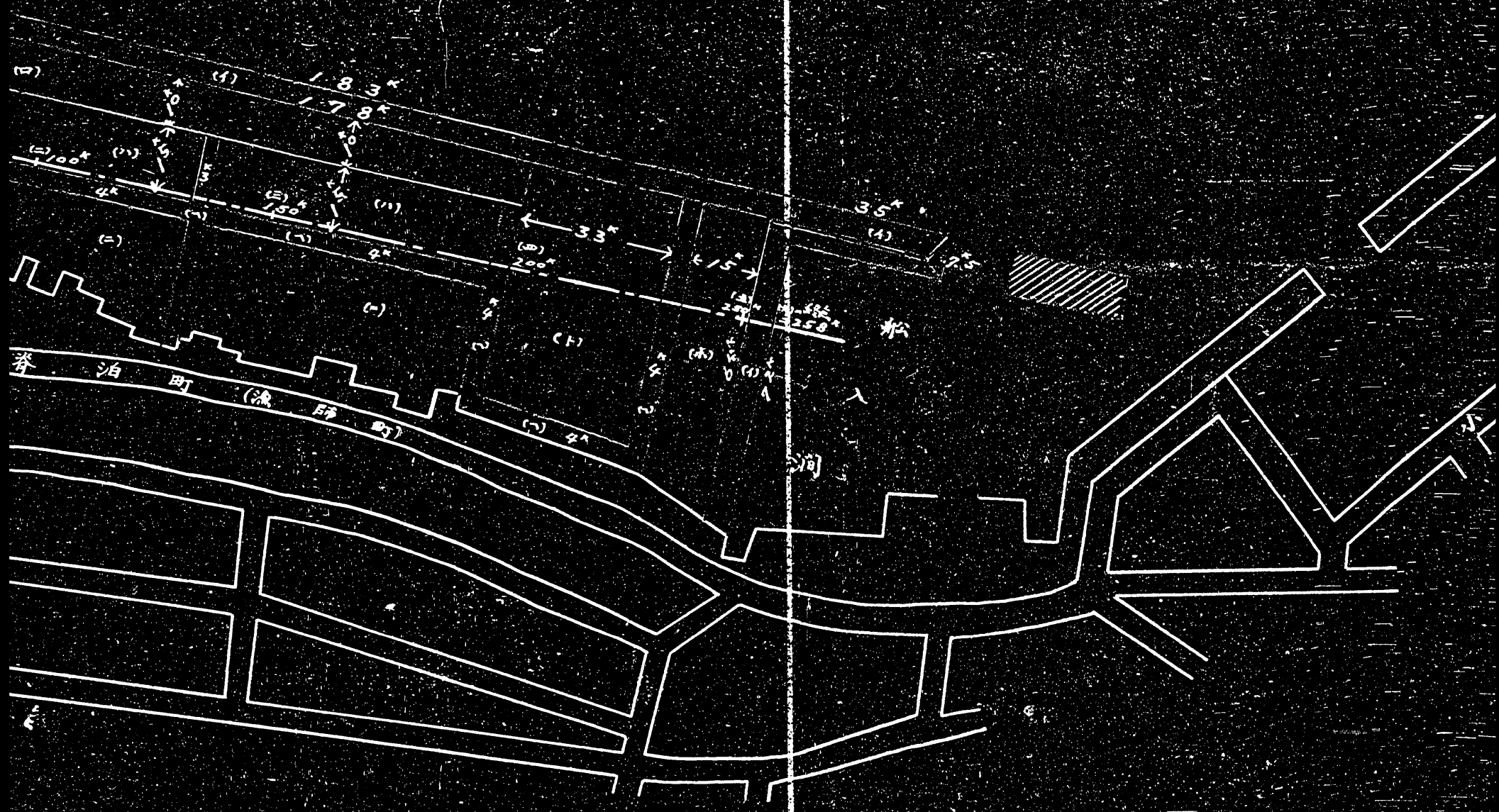
漁船陽場





(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)

後日施行防波堤
 石垣及龜脚
 漁船揚場
 海產物處理並
 漁民住宅地
 倉庫及荷捌所
 道路
 魚市場



- (イ) 後日施行防波堤豫定位置
- (ロ) 石垣及亀腰並防波堤
- (ハ) 漁船揚場
- (ニ) 海産物処理並製造所
- (ホ) 漁民住宅地
- (ヘ) 倉庫及荷捌所
- (ト) 道路
- (チ) 魚市場



